

‘07シニアセミナー開催準備進む

(ひとみ会 角地徳久)

団塊の世代が高齢者に加わるこれから、練馬という地域に生きるシニアの仲間がネットワークを構成し、楽しく元気に日々を過ごしていこうというねらいからシニアセミナーは開かれます。

9月、10月のNSN連絡会および第1回、第2回の実行委員会での検討により、以下の基本構想がまとまりました。

- 1) セミナーの目的を「シニアの地域デビューのための仲間づくり」とする。
- 2) 基調講演は、間宮武美氏(定年退職後、80日間をかけ鎌倉から韓国ソウルまでを徒歩で踏破)から、旅を通じて得た第2の人生のこつを話して頂く。
- 3) 2日目の講演・地域を知るは、練馬区商工観光課長佐々木克己氏に「ねりコレ」と新観光スポットについて話していただく。
- 4) 基調講演後、山本代表がNSNの紹介(仲間づくりの実績とそのねらい)をする。
- 5) OB 体験談は、仲間づくりの効用を4つの会の経験を通じて紹介する。
- 6) グループ討議に加え、地域デビューと仲間づくりに関してNSNと参加者との質疑応答・意見交換をパネル形式で行なう。

シニアセミナーへの参加よびかけを！

セミナーを成功させるには会員の皆さんの口コミによる周囲の方への参加呼びかけが重要です。参加呼びかけのチラシも用意していますので身近な方に配布・勧誘をお願いします。

「地域福祉入門セミナー」への協力

練馬区の地域福祉課の主催で「地域福祉入門セミナー」が開催されています。(10/21 区報で参加者募集 3 日制 11/18・11/25・12/2 いずれも土曜 pm1:30 参加1日でも500円)

このセミナーの狙いは仕事や子育てを終えたシニア・特に団塊の世代を念頭に彼らの地域での仲間作りと地域福祉活動への参加のキッカケを提供しようというものです。

このセミナーの企画委員会(区報で委員を公募)には当ねりまシニアネットワークから4名(角地・西浦・渋井・岩立)が参加しています。またセミナー中も1日目のパネラー(岩立)、2日目の司会(西浦)、3日目の活動団体紹介(当NSNの紹介)(山本)などそれぞれ重要な役割を担うなどして協力しています。当NSNの団体紹介と、ブースでの資料の配布により、当会のPRと次回の第14回シニアセミナーへの参加を勧誘する予定です。なお、最終日(12/2・活動8団体の紹介がある)に参加したい方は直接会場(区役所本館多目的会議室)において下さい。

シニア健康麻雀教室の第2期募集

5月に開講した麻雀教室も、好評で毎回15名から20名が参加しています。半年が経過し初心者もある程度の技術を習得されたものと思います。そこで現在の受講者を対象とした教室は12月で一旦終了します。

第2期募集は11月から受け付けます。希望者は各会の会長を通じてお申込下さい。来年1月より2期応募者を中心に教室を継続します。なお、12月5日(火)には現在の受講者を対象とした麻雀大会を開催します。今までの成果を試す絶好の機会です。受講者は奮ってご参加ください。(健康麻雀の会事務局 岩立・笠島)

五友会は老人パワー健在！

同人誌「きさらぎ」10号を発行

戦時体験にのぞく人生訓も

いまから10年前に発足した五友会は、現在13名という少数グループとなり、会員の年齢も80歳を越した人4名をふくむ高齢者で構成している。

しかし、老人パワーは健在で、毎月1回の交流センターでの例会（勉強会）、さらに会員当番制の「歩こう会」は途切れたことがない。都内の名所旧跡はもとより、横浜、鎌倉、一泊どまりの新潟、谷川岳探訪など、多岐にわたっている。

また、地元「練馬を知ろう」と、詳しく研究している芝崎篤義氏の案内で、新しい発見をしてきた。歩行距離はつねに1万歩以上であるから、とても老人グループとは思えない。

五友会では、ねりまシニアネットワークを通して毎月「お遊びパソコン」の案内を出しているが、各会から数名の参加を得ている。基本から始まって「エクセル」「画像の取り入れ」「検索の方法」などを学ぶことが出来る。

五友会の会員は、いち早くパソコンを購入しているが、個人差はあるものの頭脳の老化は避けがたく、一進一退というところで、先生格の長谷川浩夫妻、荒木一雄氏に

迷惑をかけているが、「継続は力なり」をモットーにして今日まで来ている。

毎年発行している会の同人誌「きさらぎ」は、会員全員が自分でパソコンでつくったエッセイや記録を編纂したものである。

会員は多かれ少なかれ、太平洋戦争を体験してきているので語り継ぐべき戦争体験など、貴重な記事もこれまで掲載してきた。

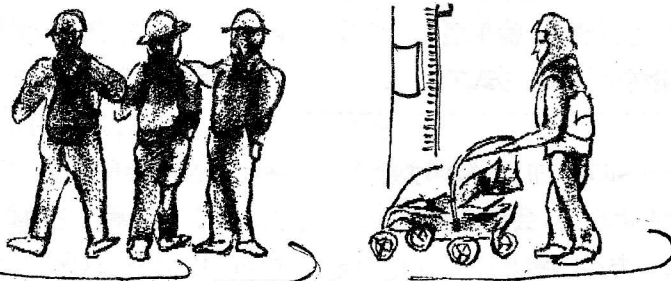
今回の第10号は46頁、カラー写真入りの力作である。この第10号にも「戦艦大和の終焉を惜しむ」（小池）に巨大戦艦大和の特攻の軌跡を追いつつ「船本体は日本の独裁旧悪制度を呑み込み、一緒に沈んでいったのか」と詠嘆している。

また「“男たちの大和”の旅」（吉田）では、クラブツーリズムの旅行に参加しての言わば特派員報告で、映画“・・・大和”の撮影用艦艇を見たり、大和ミュージアムでの見たり聞いたり感想が語られている。

その他にそれぞれの永い人生体験やエッセイが掲載されている。

各会に1部ずつ贈呈しますので、ご一読され、ご講評などいただければ幸いです。

（宮下文雄 記）



「歩こう会」のイメージ。道端で若いお母さんが押すお母車とすれ違った。
（カッパ筆者による）

石神井川を歩く

…源流から河口まで…

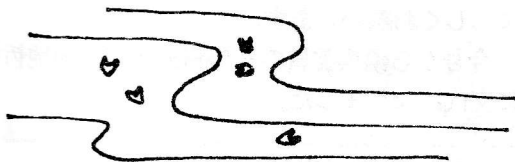
睦会 西島幸夫

昨年、睦会の例会で郷土史家の桑島新一先生をお招きして「石神井川の歴史」について学習した。それがひとつの契機になって、睦会でウォーキングコースとして歩いてみようと言う話が持ち上がった。

永年住みながら(石神井台)、流域のことは知らないのと同然の私だった。今年の春、急に思い立って桜の季節に源流の小金井カントリークラブから北区堀船の隅田川に合流する河口まで25.2キロを踏破した。予め区間を決めて、数日をかけて気促に歩いたが、春の陽気に浮かれていたのかもしれない。コンクリートで固められて治水優先の人工水路になり、原風景を失っていたが、春の堤を飾る爛漫の桜並木は、都塵から離れた長閑さと水辺のオアシスを感じた。桜の正確な本数は判らないが、ざっと練馬区内二千本、板橋区内千本、北区内二百本といわれている。

風景と言うのは見えているものが全部ではない、見えているもののうち、関心をもって見ているのが風景であると言う。まだ見えてないものが沢山ありそうだが、「石神井川桜堤を歩く」と題して友人の小さな情報誌に寄稿している。面白い情報があったらぜひ教えていただきたい。

初夏の頃に睦会で、板橋から王子までの石神井川沿い約6キロを二回歩いたが、来年の春の企画に、石神井川お花見ウォーキングを入れている。今から楽しみだ。



平成18年度事業 最近の状況

本年度8ヶ月を経過して、計画されている殆どの事業が実施され、あるいは実施に向けて準備が進んでおります。以下、主な事業について最近の状況を報告します。

1. 実施済みまたは実施中の事業

・第4回サマーフェスティバル144名参加。8/26開催。

・ボランティアを考える会(新規事業)

予定のボランティアセミナーを変更、10/30第1回を開催、24名参加、次回12/15。

・バス旅行(新規事業)100名超参加、11/28昇仙峡紅葉見物とワイナリー見学予定。

・シニア健康麻雀教室(新規事業) 5月スタート、12月第1期終了。第2期募集中。

2. 今後実施するまたは実施予定事業

・第14回ねりまシニアセミナー

3/3、10開催予定(詳細1頁記載)

ねりまシニアネットワーク

定例連絡会 協議メモ

(毎月第4土曜日開催、構成13団体代表、「ネットワークの運営について」協議する)

・平成18年9月23日(土)PM1:30~4:00

協議事項

①サマーフェスティバルの開催結果

②第14回ねりまシニアセミナー開催準備

③バス旅行日程

④NSN会報10月号発行

・平成18年10月28日(土)PM1:30~4:30

協議事項

①サマーフェスティバルの収支

②第14回セミナーの開催準備

プログラム、講師、PR方法

③麻雀教室二期生募集

④バス旅行参加者応募状況

⑤NSN会報12月号の編集企画

オープン参加行事のご案内

●ヨガ教室へ どうぞ！

12/9(土)、16(土) 18:00~20:00

(場所) 練馬公民館 2 階和室(大)

(講師) 有野とし江(ヨガ歴 30 年)

(会費) 600 円(毎回参加費のみ)

タオル持参

(申込) トリトンねりま笠島 TEL&FAX 3926-7671

●新春講演と懇談の会

(テーマ)「平成 19 年を占う」

風水学が占う今年の運勢

講師を囲んで懇談

1/13(土) 13:30~16:30

(場所) サンライフ練馬研修室

(講師) 小林将利 先生

(参加費) 1,000 円

(申込) 陸会 横山 TEL&FAX 3904-3129

●コミュニケーション・マジック

(ELFの初心者向けマジック・サークル)

12/6 (水) 13:30~15:30

(場所) 練馬ボランティアセンター

区役所東庁舎 4 階

(講師) 宇田川軍次

(会費) 500 円+材料費 (回)

(見学自由、歓迎)

(申込) ELF内藤

TEL&FAX 6760-2815

●Lieteリーベの会

(愛唱歌を楽しむ会)

1/17 (水)、1/31 (水)

(場所) 練馬公民館

(時間) 10:00~11:30

(申込) メロウメイツすばる

佐藤 3997-1707

(月会費) 2000 円

●おあそびパソコン

12/17 (日)、1/17 (日) 13:00~

(場所) 石神井公園区民交流センター

2 階 会議室

※ノートパソコン・接続機器持参

(参加費) 500 円

(申込) 五友会 宮下 3920-2735

●八展会囲碁クラブ例会

12/23 (土・天皇誕生日) 居間

1/8 (月・成人の日) 大広間

(場所) 光が丘地区区民館

3979-6911

(時間) 12:30~17:00

3 日前くらいまでに参加・不参加の

ご連絡をお願いします。

(申込) 八展会 関野俊夫 5998-9888

●陸会オープンゴルフの会

1/30(火)

(コース) ノーザンカントリークラブ

錦が原 GC 048-624-5651

(スタート) さくらアウトコース 8:26 4 組

(フロント前集合) 8:26(バス 7時半)

(申込) 陸会 横山 3904-3129 1/20 まで

●いちごの会ハーモニカサークル

(日時) 毎月第 3 週の水曜日 19:00 より

(場所) 練馬と大泉の会場を隔月利用。

NSN 会員ならどなたも大歓迎です。

問合せ：詳しくは 庄村まで(5936-6058)

編集後記

早いもので、本紙も創刊一周年をむかえました。はじめは手探り状態で、出来る限り新しい情報を、より早く、正しく伝えるとの姿勢をもって、均一な情報提供を心掛けてきたつもり。「ネットワーク全体の動きが見えてきた。」との評価を耳にして、当初のねらいが近づいていると感じます。

この一年間を振り返ってみると、NSNがどこで何をやってきたかが判るまでになりました。ということは、その時々情報が記録されて、次世代に残していくもうひとつの使命につながっていきます。それだけ当会の歴史をたどることが出来ます。同時に、外部への大きなPR資料として活用でき、期待効果がふくらんでいきます。未熟な面も多々あり、まだまだ鍛えなければいけない部分があります。自由投稿を一層お寄せいただくお願いと同時に、編集作業を応援していただける方を募集しています。本誌に対するご意見、ご要望をお寄せください。これからもご協力、ご声援をよろしくお願いします。

今号から編集委員の松澤昭夫氏が伊知地哲男氏に交代になりました。(庄)

<問合せ・連絡先 03-5936-6058> 編集責任者/庄村 勝男 (いちごの会)

編集委員/伊知地哲男 (ねりまシニアクラブ) 中村 元功 (燦々会) 西浦 澄恵 (ELF) 笠島 賢一郎 (トリトンねりま)